

スタートプロシード投資法人
2021年4月期(第31期)決算説明会(電話カンファレンス) Q&A

開催日時 : 2021年6月18日(金) 17:00~17:30

発表者 : スターツアセットマネジメント株式会社 代表取締役 平出和也

Q 1. 賃貸マーケットに関し、コロナ前とコロナ禍では都心と郊外とのエリア的な賃貸需要の構造的変化はあるか？

- A. 中堅所得者層向けの一般的な賃貸住宅においては、コロナ禍でも顕著な郊外移行は見られず、立地や広さなどのニーズは比較的従来通りと見ている。
一方で、賃料総額の観点では、社会経済環境を踏まえると高額よりは借り易い部屋の需要が伸びている。
スタートグループの事業展開の話にはなるが、新浦安エリアの分譲住宅の売れ行きが昨年5月頃から加速しており、都心から郊外のテレワークスペース等を整えた分譲マンションや戸建てへというニーズは需要増の傾向ではないかと考える。

Q 2. ポストコロナのスポンサーのビジネス方針に変化はあったか。

- A. コロナ禍を経て経営に関する基本的な姿勢は従来通り、お客様目線できめ細やかなサービスという点に変わりはないが、非接触での接客方法やWEB契約、テレワークなど IoT への取り組みを余儀なくされ、その分知見は蓄積された。ストック型の積層ビジネス方針に特段変化はない。
しかしながら、昨今のコロナウイルス感染拡大の状況下、賃料の滞納発生状況に関するお問い合わせをいただくことが多くなっており、継続して滞納発生状況をお知らせしている。

以上

※本資料は、2021年6月18日(金)開催の説明会における発言に基づき、情報提供を目的として作成されたものであり、本投資法人の投資証券の取得その他の金融取引契約の締結の勧誘を目的として作成されたものではありません。投資を行う際は、投資家ご自身の判断と責任で投資なさるようお願いいたします。

※本資料の内容に関しては、資料作成時点の当社の判断であり、その情報の正確性及び確実性を保証するものではありません。また、予告なしに内容が変更または廃止される場合があります。